



笠岡市立
竹喬美術館
名品展

小野

2023年
4・22〔土〕ー6・11〔日〕

三重県立美術館

MIE PREFECTURAL ART MUSEUM

主催：三重県立美術館

助成：公益財団法人三重県立美術館協力会

特別協力：笠岡市立竹喬美術館

本会期中、一部展示替えを行います。

本会期の状況に応じて、掲載内容に変更が生じる場合があります。

また、展覧の開催は当館ウェブサイトをご覧ください。

開館時間：午前9時30分ー午後5時

(入館は午後4時30分まで)

休館日：毎週月曜日(ただし5月1日は開館)

開館日：1974・1980・1987年 笠岡市立竹喬美術館

竹喬

ONO Chikkyo



笠岡市立竹喬美術館名品展

小野竹喬

詩情豊かな風景を描き続けた日本画家・小野竹喬^{おのちっきょう}（1889－1979）。西洋の絵画や芸術思潮にも学びながら、新しい日本画の創造に挑み、京都画壇を代表する画家として活躍しました。

本展では、彼の生地である岡山県・笠岡市立竹喬美術館の所蔵品から、三重県志摩半島の波切^{なきり}を描いた風景画を含む代表作や素描など 105 点を展示、その生涯と作品を紹介します。

※会期中、一部展示替えを行います。

※今後の状況に応じて、掲載内容に変更が生じる場合があります。最新の情報は当館ウェブサイトをご確認ください。

展覧会概要

会 期:2023年4月22日(土)－6月11日(日)

会 場:三重県立美術館(三重県津市大谷町11番地)

休 館 日:月曜日(ただし、5月1日は開館)

開館時間:午前9時30分－午後5時(入館は午後4時30分まで)

主 催:三重県立美術館

助 成:公益財団法人岡田文化財団

特別協力:笠岡市立竹喬美術館

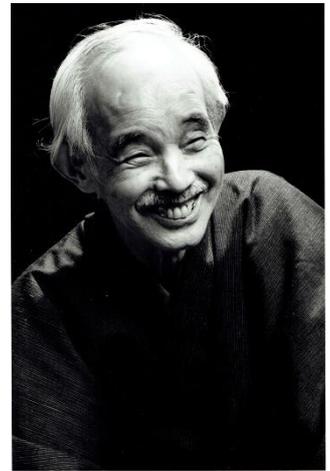
観 覧 料:一般 1,000 円(800 円)／学生 800 円(600 円)／高校生以下無料

※()内は前売および 20 名以上の団体割引料金

- ・この料金で「美術館のコレクション」、柳原義達記念館もご覧いただけます
- ・生徒・学生の方は生徒手帳、学生証等をご提示ください
- ・障害者手帳等(アプリ含む)をお持ちの方および付き添いの方 1 名は観覧無料
- ・県内学校(小・中・高・特別支援)等が来館する場合、引率者も観覧無料(要申請)
- ・第 3 日曜(5 月 21 日)の「家庭の日」は団体割引料金でご覧いただけます
- ・主な前売券販売所:チケットぴあ、ファミリーマート、セブン-イレブンほか

小野竹喬(1889-1979)とは？

小野竹喬は、現在の岡山県笠岡市に生まれた日本画家です。14歳で故郷を離れ、京都で日本画近代化の先駆・竹内栖鳳たけうちせいほう、その後師の勧めで京都市立絵画専門学校にも学びました。西洋絵画や南画に関心を示し、洋画家や学者、評論家とも交流し、新しい日本画の創造に向けて邁進しました。特別ではない、どこにでもある自然を叙情豊かに描き出し、京都画壇を代表する日本画家として活躍しました。



画像① 肖像写真

本展の見どころ

1. 三重県志摩半島の波切なきりを描いたあの名作が登場！

波切村の雄大な自然とその地に暮らす人々の営みを写実的に描いた4曲1双屏風《波切村》。竹喬ら新進気鋭の日本画家による日本画革新運動・国画創作協会の記念すべき第1回展出品作です。新しい日本画の創造に向けて第一歩を踏み出した竹喬の自信に満ちあふれた代表作をお見逃しなく。



画像② 《波切村》1918年 笠岡市立竹喬美術館蔵

2. 京都画壇を代表する日本画家・竹喬の全貌に迫る！

「日本画壇最高の風景画家」とも称される小野竹喬の業績をたたえ、その功績を後世に伝えるために設立された笠岡市立竹喬美術館が所蔵する初期から最晩年までの名品 105 点で、竹喬の作品と生涯をわかりやすくご紹介します。



画像③ 《青海》

1927年 笠岡市立竹喬美術館蔵

3. 近代日本画の歩みがわかる！

近代日本画において、極めて重要な革新運動を率い、多くの後進に影響を与えた小野竹喬。竹喬の歩みは、近代日本画の歩みそのものであったといっても過言ではありません。竹喬の苦悩や模索を通して、かつての日本画家たちが直面した課題や展開をご紹介します。



画像④ 《野辺》

1967年 笠岡市立竹喬美術館蔵



画像⑤ 《樹間の苔》

1974年 笠岡市立竹喬美術館蔵

会期中のイベント

※手話通訳、要約筆記、その他支援の必要な方は2週間前までにご相談ください

○記念講演会

「竹喬絵画の魅力ー近現代日本画の中でー」

講師:上藪四郎(笠岡市立竹喬美術館前館長)

日時:4月23日(日)午後2時ー(90分程度)

会場:三重県立美術館講堂

定員:70名

*参加無料/先着順(直接講堂にお越しください)

*開場・受付は午後1時20分ー

○笠岡市立竹喬美術館学芸員によるギャラリートーク

日時:5月14日(日)午後2時ー(60分程度)

会場:企画展示室

定員:40名

*ご参加には観覧券が必要です

*先着順(午後1時30分より企画展示室入口横にて整理券を配布します)

○三重県立美術館学芸員によるスライドトーク

日時:5月27日(土)午後2時ー(60分程度)

会場:三重県立美術館講堂

定員:70名

*参加無料/先着順(直接講堂にお越しください)

*開場・受付は午後1時20分ー

.....

広報用画像のご提供について

.....

下記の画像を広報用に提供します。ご希望の方は、ご注意事項をお読みの上、下記連絡先に希望の画像番号をお知らせください。メールにて画像データをお送りします。

●ご注意事項

- ・作品画像②～⑤については、下記のキャプション(作品名、所蔵者名)を画像と一緒に掲載してください。
- ・画像への文字乗せ、画像トリミングはご遠慮ください。
- ・掲載物を1部、または紙面データを美術館にお送りください。
- ・ウェブサイト上に掲載する場合はコピーガードをかけ、転載禁止の旨を明記してください。
- ・画像データの広報目的以外の使用はできません。

① 肖像写真

② 《波切村》1918年 笠岡市立竹喬美術館蔵

③ 《青海》1927年 笠岡市立竹喬美術館蔵

④ 《野辺》1967年 笠岡市立竹喬美術館

⑤ 《樹間の茜》1974年 笠岡市立竹喬美術館蔵

■お問い合わせ

三重県立美術館 みちだ むらかみ ないとう
道田、村上、内藤

TEL:059-227-2100(代表)／FAX.:059-223-0570

E メール:bijutsu2@pref.mie.lg.jp

〒514-0007 津市大谷町 11

<https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/art-museum/>

Follow us on Twitter @mie_kenbi